

Press Release
報道関係者各位

平成 20 年 11 月 10 日
株式会社ユビテック
(大証 HC 6662)

ユビテック、オフィス向け「BX-Office」を開発 ～オフィス環境の省エネ・安全・安心を実現～

ユビキタスプラットフォーム事業の創生を目指す株式会社ユビテック（東京都品川区、代表取締役社長：荻野 司、以下「ユビテック」）は、照明制御・監視設備を連携させるゲートウェイ機能とルータ機能をもった「BX-Office」を開発しました。「BX-Office」を導入することで、オフィス環境における「省エネ・安全・安心」を実現いたします。ユビテックでは、来年4月の発売に向けて、本製品を活用した実証実験をユビテックオフィスで開始しております。

「BX-Office」は、当社が2004年にパナソニック電工株式会社と共同開発した「BX (Building eXchange) *1」を進化させたモデルです。プラットフォームにシスコシステムズ合同会社（以下「シスコ」）製ルータ「Cisco ISRシリーズ*2(Cisco AXP *3内蔵)」を選定し、「BX」の機能を搭載して実現しました。本製品により、オフィスの照明制御や監視設備（警備システムやセキュリティシステムなど）といった複数の設備制御システムとの連携が可能となり、「BX-Office」を1台設置するだけで、ネットワークと設備制御が1つの社内システムとして運用できるようになります。「BX-Office」の主要機能は、以下の通りです。

- 高信頼ネットワーク構築機能
インターネット外部接続、リモートアクセス・セキュリティ制御、セキュアイントラネット設定
- 照明制御機能
スケジュール照明制御、リモート監視、状態表示機能、人感センサー連動機能
- モニタリング、グラフ化機能
エネルギー使用状況の見える化、電気使用量計測
- セキュリティシステム連携機能
侵入者通知、入退室管理システムによる履歴管理、スケジュール連動管理

上記機能に加えて、PCや携帯電話などを利用し離れた場所からインターネットを介してセキュアに現場の様子を確認できる機能やプラグ&プレイ設計など、警備会社や設置工事業者に配慮された機能も有しております。また、空調制御や電力計測との連携機能やnonPC機器（IP電話機などパソコン以外の情報端末）利用への拡張も視野に入れ設計しております。

ユビテックでは、テナントオフィスや小規模ビル、公共施設、教育施設などの展開を見込み、2009年1月に営業を開始し、4月より販売を予定しております。今後も引き続き、様々な場所や場面に対して広くITインフラ、ソリューションの提供を行いながら、環境に配慮したサービス展開を図ってまいります。

*1 : BX (Building eXchange) とは

2004年にパナソニック電工株式会社と共同開発し、オフィスビルにある照明機器などを直接インターネットとつなぐ装置です。2006年3月に慶應義塾大学内の施設の1つに採用されています。また、2008年6月に発足した産官学連携の「グリーン東大工学部プロジェクト」にも採用され、IT利用による省エネ効果の検証に活用されています。

*2 : Cisco ISR (Integrated Service Router) シリーズとは

ネットワーク インフラストラクチャの統合と総所有コスト (TCO) 削減に貢献するシスコのサービス統合型ルータシリーズです。詳細は以下の Web ページをご覧ください。

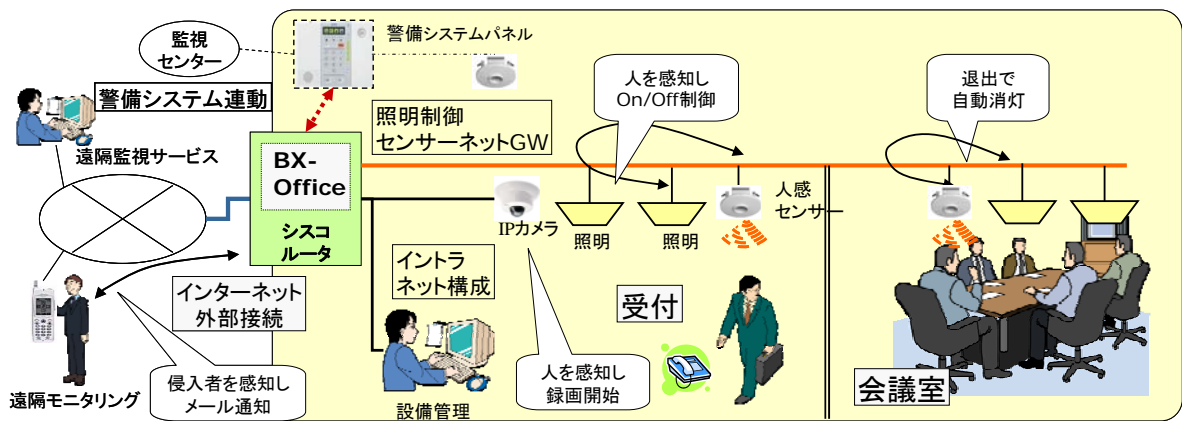
<http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/routers/index.html>

*3 : Cisco AXP (Application eXtension Platform) とは

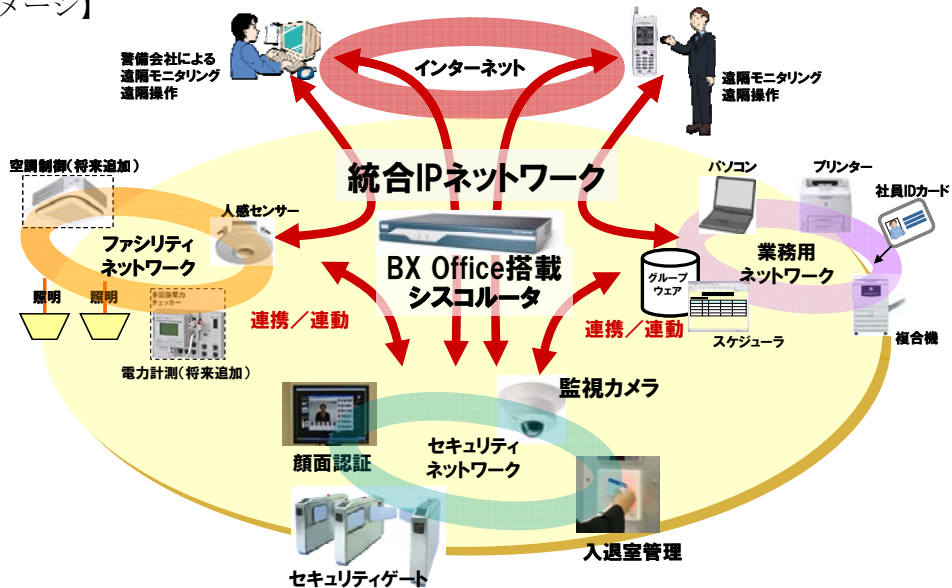
ISR シリーズに AXP を搭載することで完全な垂直型ソリューションを構築およびホストする強力な統合プラットフォームが実現されます。詳細は以下の Web ページをご覧ください。

<http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/routers/axp/index.html>

【BX-Office システム構成図】



【連携イメージ】



以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ユビテック 担当: 管理本部 総務課
 電話: 03-5487-5560 FAX: 03-5487-5561